

サークル帳簿記入例

～補助金を使い切った場合～

記入例:A

市補助金とサークル会費等の自主財源を分けて帳簿に記すと、それぞれの残高が確認できます。

▲▲クラブ Aサークル<生きがいを高める活動>
【2026年度サークル帳簿】

月日	摘 要	収入		支出		残高		領収書 No
		市補助金	自主財源	市補助金	自主財源	市補助金	自主財源	
	前年度繰越		2,000					
4/1	本部から補助金(上半期分)	5,000				5,000	2,000	
4/10	会費(10人×600円)		6,000			5,000	8,000	
4/15	お茶菓子代10人×@120			1,200		3,800	8,000	1
4/16	会場費(4月15日使用)			900		2,900	8,000	2
5/10	お茶菓子代(10人×@250)			2,000	500	900	7,500	3
5/25	手芸材料費(毛糸、布、ビーズ)			2,100		-1,200	7,500	4
5/25	購入のための交通費(バス)2人 (1人当たり町田駅 ←→ ×××=片道120円)			480		-1,680	7,500	5
9/30	ノート(事務費)			200		-1,880	7,500	6
10/1	本部から補助金(下半期分)	5,000				3,120	7,500	7
10/5	手芸材料費(毛糸、布、ビーズ)			2,640		480	7,500	8
12/5	忘年会(飲み物、お弁当代)10名×600円				6,000	480	1,500	9
3/31	購入のための交通費(バス)2人 (1人当たり町田駅 ←→ ×××=片道120円)			480		0	1,500	10
	合計	10,000	8,000	10,000	6,500	0	1,500	
				本部会計への返還額		0		
				市補助金への補填額			0	
				次年度繰越額			1,500	

市補助金は次年度に繰り越せません。

サークル帳簿記入例

～補助金が余り、本会計に返還する場合～

記入例:B

市補助金とサークル会費等の自主財源を分けて帳簿に記すと、それぞれの残高が確認できます。

▲▲クラブ Bサークル<健康を増進させる活動>
【2026年度サークル帳簿】

月日	摘 要	収入		支出		残高		領収書 No
		市補助金	自主財源	市補助金	自主財源	市補助金	自主財源	
	前年度繰越		2,000					
4/1	本部から補助金(上半期分)	5,000				5,000	2,000	
4/10	会費(10人×600円)		6,000			5,000	8,000	
4/15	お茶菓子代10人×@120			1,200		3,800	8,000	1
4/16	会場費(4月15日使用)			900		2,900	8,000	2
4/16	エアコン代			100		2,800	7,500	3
5/10	お茶菓子代(10人×@250)			2,000	500	800	7,500	4
5/25	購入のための交通費(バス)2人 (1人当たり町田駅←→×××=片道120円)			480		320	7,500	5
9/30	ノート(事務費)			200		120	7,500	6
10/1	本部から補助金(下半期分)	5,000				5,120	7,500	7
10/20	ウェットティッシュ			640		4,480	7,500	8
12/5	忘年会(飲み物、お弁当代)10名×600円				6,000	4,480	1,500	9
3/31	購入のための交通費(バス)2人 (1人当たり町田駅←→×××=片道120円)			480		4,000	1,500	10
	合計	10,000	8,000	6,000	6,500	4,000	1,500	
				本部会計への返還額		4,000		
				市補助金への補填額			0	
				次年度繰越額			1,500	

市補助金は次年度に繰り越せません。